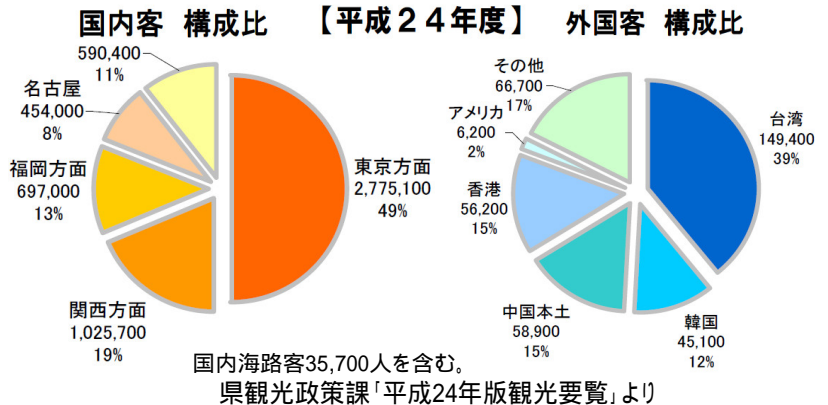


# 8月の観光客 初の70万人！！

沖縄県では平成25年8月の観光客数が70万5,500人になり、単月で初めて70万人を突破しました。月ごとの観光客数は3月から6ヶ月連続で過去最高を更新し、2番目に多い平成22年8月の63万5,700人を大きく上回りました。ということで今回は沖縄の観光について、県観光政策課が9月に公表した「平成24年版観光要覧」からいくつかピックアップしてみました。

平成24年度の入域観光客数は592万4,700人となり、平成20年度(593万4,300人)に次ぐ復帰後2番目の推移となりました。国内客は554万2,200人で中でも東京方面からの客は国内全体の半数を占め次に関西方面、福岡方面となっています。また、外国客は38万2,500人で全体の4割が台湾からの観光客となっています。



## 平成24年度 1人当たりの観光消費額

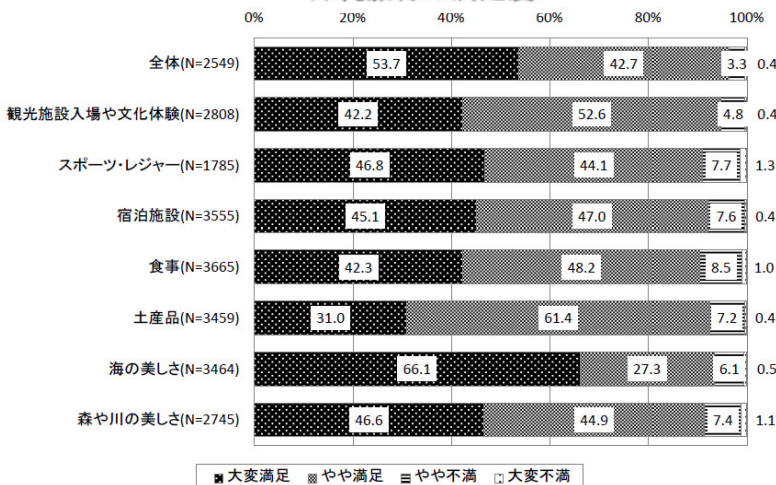
観光客消費単価	宿泊費	県内 交通費	土産・ 買物費	飲食費	娯楽・ 入場費	
単価(円)	67,459	18,310	9,847	16,002	14,336	7,206
前年度比	0.4%	0.7%	0.3%	3.2%	3.1%	5.2%

県観光政策課「平成24年度 観光統計実態調査[概要版]」より

1人当たりの観光消費額は前年度に比べ交通費以外は全てマイナスとなっています。台風の影響もあり、「観光地めぐり」等が減少し娯楽・入場費がマイナスとなっています。

沖縄旅行の満足度については、大変満足、やや満足をあわせると満足度が96%を超えており、ほとんどの観光客が沖縄旅行について満足した、との結果となっています。特に「海のみしさ」については、大満足が飛びぬけて高く66.1%となっています。一方、「土産品」の満足度は31%で最も低くなっています。

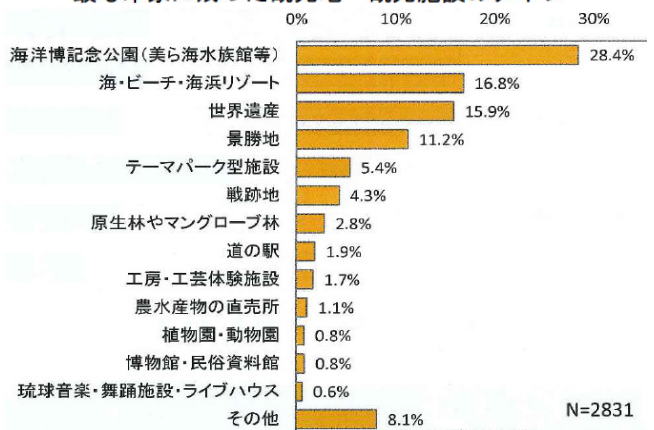
## 沖縄旅行の満足度



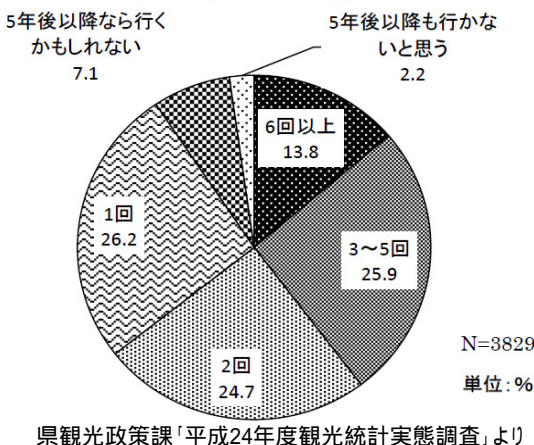
(注) 満足度に対する構成比は無回答を除く総数に対するもの(以下同じ)  
県観光政策課「平成24年度観光統計実態調査」より

最も印象に残った観光地や施設の満足度は海洋博記念公園や海、景勝地といった自然や景色が上位となっています。1番人気は海洋博記念公園(美ら海水族館等)です。平成14年にリニューアルした美ら海水族館は、それまで約78万人だった入館者数が翌年は約264万人へと急増しました。現在では観光施設の中でトップの利用者数となっています。

## 最も印象に残った観光地・観光施設のタイプ



## 今後5年間の再訪意向



今後5年間で何回沖縄を再訪するか、についてのアンケート回答をみると、「6回以上」は13.8%、「3~5回」は25.9%、「2回」は24.7%、「1回」は26.2%となっています。

2020年東京オリンピックの開催も決まり、日本国民が持つ「おもてなし」の心が紹介されました。沖縄県は再訪したいと思う人々の心を捉えるためには「イチャリバ、チョーデー」のチムググルで接していくことがリピート率を高めることに繋がっていくのではないのでしょうか。